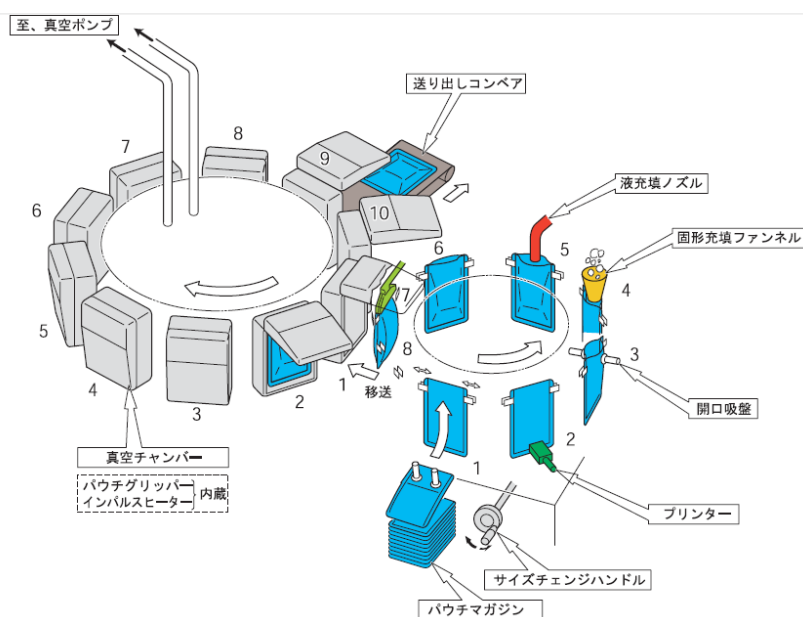


自動充填包装機と適性包材

自動充填包装機

フラット(シート)フィルムの状態でなく既に製袋した状態で使用できる機械です。数100枚束の袋を何段も重ねてセットし、一枚ずつ拾い上げ機械で袋を開口させ、上から内容物を充填します。その後の工程はオプションで真空パック、シールのみ、袋上部を結束する、スパウトを付けるなどの選択ができます。

ビロー包装機では真空パックは基本できませんが、自動充填包装機でパックした製品は真空パックが可能です。ボイル殺菌が必要な内容物にも向いています。



資料ご提供: 東洋自動機株式会社様

適性包材

包装フィルムに求められるのは袋開口部のカールや袋を重ねた時の平坦性です。他の注意点として袋がブロッキングしていないか、静電気帯電していないかということも重要です。機械の仕様上、サイドにシールがある三方シール袋が使われることが多いですが、カールの少ないチューブ袋であれば使用可能です。

